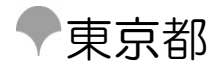


第 3 付属資料



総務省届出済



東京都指定統計調査第4号

この調査票に記入された事項は、統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることは絶対にありませんので、ありのままを記入してください。

「平成27年度東京都福祉保健基礎調査」調査票 (平成27年10月14日現在)

回答 状況	1 回答	調査不能			
		2 転出	3 不在	4 拒否	5 その他

調査番号				
地区番号			対象者番号	

調査地区	区市町
------	-----

調査員氏名	
-------	--

基本事項

[回答者]

N=4,390

本アンケート調査票を回答される方はどなたですか。次の中から○を1つつけてください。

※記入のみ代理の方で、対象者本人が回答した場合は、「1 対象者本人」に○をしてください。

1 対象者本人

94.9 (4,168)

---- 対象者本人が回答できない場合のみ、代理の方がお答えください。 ----

2 代理の方(家族・親族)

4.9 (217)

3 代理の方(その他(ホームヘルパーなど))

0.1 (5)

[本人の状況]

N=4,390

問1～7についてそれぞれあてはまるものに○、または数字を記入してください。

問1 性別	問2 年齢	問3 配偶者の有無
1 男 44.4 (1,949)	平成27年 10月14日現在	1 配偶者あり 62.5 (2,744) 2 未婚 6.7 (295) 3 死別 23.5 (1,032)
2 女 55.6 (2,441)	() 歳	4 離別 6.9 (301) 無回答 0.4 (18)

問4 子供の人数	問5 健康
※別居している子供を含む。 1 いる 84.5 (3,708) ↳人数は何人ですか。 1人 16.5 (726) 2人 47.6 (2,088) 3人 16.7 (734) 4人 2.2 (96) 5人以上 0.5 (21) 無回答 1.0 (43)	1 よい 26.3 (1,156) 2 まあよい 19.2 (841) 3 ふつう 31.4 (1,378) 4 あまりよくない 13.5 (593) 5 よくない 3.9 (171) 無回答 5.7 (251)
2 いない 15.4 (676) 無回答 0.1 (6)	

問6 最長職業

(あなたが今までに一番長く従事した仕事)

1 自営業者 (家族従業者を含む。)	24. 1 (1, 057)	N=4, 390
2 正規の職員・従業員	43. 6 (1, 915)	
3 会社などの役員	4. 5 (198)	
4 契約・派遣・臨時・パート	11. 9 (521)	
5 家事専業 (専業主婦・主夫)	11. 8 (517)	
6 仕事に就いたことはない	1. 7 (76)	
7 その他の就業 ()	1. 3 (58)	
無回答	1. 1 (48)	

【問6-1】 1~4を選んだ方は、次の中から○を1つつけてください。 N=3, 691

1 管理的な仕事	10. 6 (392)	7 農林漁業の仕事	0. 8 (30)
2 専門的・技術的な仕事	24. 7 (912)	8 生産工程の仕事	7. 2 (267)
3 事務の仕事	18. 3 (677)	9 輸送・機械運転の仕事	2. 2 (82)
4 販売の仕事	12. 6 (464)	10 建設・採掘の仕事	3. 3 (122)
5 サービスの仕事	13. 2 (487)	11 運搬・清掃・包装などの仕事	2. 1 (78)
6 保安の仕事	0. 4 (16)	12 その他の仕事	3. 3 (121)
		無回答	1. 2 (43)

問7

介護の状況

あなたは、家族・親族の介護 (世話・見守りなどを含む。) をしていますか。

※同居・別居は問いません。

※時間の長短は問いません。

N=4, 390

1 している	10. 8 (474)
2 していない	86. 6 (3, 802)
無回答	2. 6 (114)

その方はどなたですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。
(複数回答) N=474

1 親	32. 1 (152)
2 配偶者の親	12. 0 (57)
3 配偶者	36. 3 (172)
4 子供	8. 0 (38)
5 その他の親族	13. 9 (66)
無回答	2. 5 (12)

[世帯員の状況] (複数回答)

《現在、ご家族などと同居している方にお聞きします。》

【問 8】 同居している家族など一人ずつについて、空欄に数字で記入してください。

※ 記入の対象となる世帯員は、調査日現在、住居と生計を共にする方です（一時的に不在の方を含みます。）。

① 本人との続柄		N= 3, 452	② 年齢	③ 就業状況	N= 3, 452
1 配偶者	77.4 (2, 672)	平成 27 年 10 月 14 日 現在 () 歳		1 自営業 (家族従業者を含む。)	13.5 (467)
夫	34.9 (1, 206)			2 正規の職員・従業員	29.1 (1, 005)
妻	42.5 (1, 466)			3 会社などの役員	3.8 (131)
2 息子 (配偶者あり)	7.5 (259)			4 契約・派遣・臨時・パート	18.4 (635)
3 息子の配偶者	6.6 (228)			5 シルバー人材センターの会員	1.3 (44)
4 息子 (配偶者なし)	22.4 (773)			6 その他の就業	2.1 (74)
5 娘 (配偶者あり)	4.6 (158)			7 家事専業 (専業主婦・主夫)	23.0 (794)
6 娘の配偶者	3.3 (115)			8 仕事に就いていない	46.5 (1, 606)
7 娘 (配偶者なし)	17.1 (589)			無回答	2.4 (84)
8 孫またはその配偶者	9.7 (336)				
9 親	2.3 (78)				
10 その他	2.8 (97)				
属性不明	0.1 (2)				

《回答欄》

	① 本人との続柄	② 年齢	③ 就業状況
ア		歳	
イ		歳	
ウ		歳	
エ		歳	
オ		歳	
カ		歳	
キ		歳	
ク		歳	

《記入例》

本人、配偶者 (72 歳、無職)、息子 (37 歳、会社員、配偶者なし) の 3 人暮らしの場合

ア	1	72 歳	8
イ	4	37 歳	2

健康

《全員にお聞きします。》

【問 9】 あなたのお体の状態について、現在の状況に最も近いものにそれぞれ○を1つつけてください。

N=4, 390

	1 日常生活に支障はない	2 日常生活にほとんど支障はない	3 日常生活に多少支障がある	4 日常生活に支障がある	無回答
ア 耳の聞こえ方※	74. 2 (3, 257)	13. 6 (599)	8. 9 (389)	2. 3 (102)	1. 0 (43)
イ 目の見え方※	73. 0 (3, 203)	15. 9 (699)	8. 4 (369)	1. 5 (65)	1. 2 (54)
ウ 意思の伝達	84. 4 (3, 706)	9. 3 (410)	3. 6 (156)	1. 3 (55)	1. 4 (63)

※ 普段、補聴器や眼鏡を使用している方は、使用した状態でお答えください。

《全員にお聞きします。》

【問 10】 あなたの日常生活の動作について、現在の状況に最も近いものにそれぞれ○を1つつけてください。

※ 自分でできるけれど、習慣的に誰かにやってもらっている場合は、「ひとりで全部できる」に○をつけてください。

N=4, 390

日常生活動作	1 ひとりで全部できる	2 時間をかければひとりでできる	3 一部介助が必要	4 全面的な介助が必要	無回答
ア 歩くこと※1	87. 6 (3, 847)	6. 4 (283)	3. 4 (148)	2. 0 (87)	0. 6 (25)
イ 食べること	94. 8 (4, 160)	3. 2 (141)	0. 9 (38)	0. 6 (26)	0. 6 (25)
ウ 衣服の着替え	93. 5 (4, 103)	2. 7 (120)	1. 9 (84)	1. 3 (55)	0. 6 (28)
エ 入浴	91. 9 (4, 034)	2. 3 (102)	2. 3 (103)	2. 8 (122)	0. 7 (29)
オ 排せつ	94. 3 (4, 139)	2. 8 (123)	1. 0 (44)	1. 3 (56)	0. 6 (28)
カ 家事一般※2	86. 1 (3, 778)	4. 6 (203)	3. 0 (131)	4. 8 (210)	1. 5 (68)
キ 金銭の管理	90. 9 (3, 991)	2. 3 (99)	2. 0 (86)	3. 9 (170)	1. 0 (44)
ク 薬の管理	92. 0 (4, 039)	1. 7 (74)	1. 9 (82)	3. 3 (146)	1. 1 (49)
ケ 電話の利用	92. 2 (4, 046)	2. 0 (86)	1. 7 (75)	3. 3 (146)	0. 8 (37)

※1 普段、杖や車椅子などを使用している場合は、それらを使用した状態でお答えください。

※2 家事一般とは、食事の用意、掃除、洗濯などのこと。

《全員にお聞きします。》

【問 11】 あなたの普段の食事の状況について、お聞きします。食事の用意などは主にどのようにしていますか。次の中から主なものに○を1つつけてください。

N=4, 390

1	自分が調理	55.1 (2, 420)
2	配偶者が調理	29.7 (1, 302)
3	子供や他の家族、親族が調理	6.8 (298)
4	配食サービスなどの利用	1.2 (51)
5	スーパー・コンビニなどで惣菜、インスタント食品などを購入	3.4 (149)
6	外食	0.8 (33)
7	その他（ヘルパーが調理・デイサービスを利用・出前など）	1.7 (73)
	無回答	1.5 (64)

《全員にお聞きします。》

【問 12】 総合的に判断してお体の状態はいかがですか。次の中から○を1つつけてください。 N=4, 390

※ まず左枠の4つの選択肢①～④の中から1つ選び、隣の右枠の2つの数字のうち、あてはまるものに○をつけてください。

※ できるけれど、していない場合は「できる」と考えて○をつけてください。

①日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる 90. 8 (3, 985)	1 バス、電車などの公共交通機関を利用して、ひとりで遠くまで外出できる 81. 3 (3, 571)	2 隣近所への買い物や老人会などへの参加など、町内の距離程度の範囲までならひとりで外出できる 8. 1 (354)	無回答 1. 4 (60)
②食事、着替え、排せつはだいたい自分でできるが、外出するには介助が必要である 5. 6 (247)	3 介助によりしばしば外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する 3. 2 (142)	4 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている 2. 4 (104)	無回答 0. 0 (1)
③食事、着替え、排せつのいずれかにおいて部分的に介助を必要とし、日中もベッドでの生活が主であるが、椅子などに座ることができる 1. 9 (84)	5 自分で車いすなどに座り、食事・排せつは介助が必要であるが、ベッドから離れて行うことができる 1. 3 (55)	6 介助により車いすなどに座り、食事・排せつは介助が必要である 0. 6 (27)	無回答 0. 0 (2)
④1日中ベッドの上で過ごし、食事、着替え、排せつのいずれにおいても全面的な介助が必要である 0. 7 (31)	7 自力で寝返りをうつことができる 0. 2 (10)	8 自力で寝返りをうつことができない 0. 5 (21)	無回答 - (0)
無回答			1. 0 (43)

《問 12で 3～8 を選んだ方にお聞きします。》

→ 【問 12-1】 現在の状態になってどのくらいになりますか。 N=362

3 ヶ月未満	3. 0 (11)	1～3 年未満	27. 1 (98)	10～15 年未満	8. 0 (29)
3～6 ヶ月未満	3. 0 (11)	3～5 年未満	19. 3 (70)	15 年以上	8. 8 (32)
6 ヶ月～1 年未満	5. 8 (21)	5～10 年未満	19. 3 (70)	無回答	5. 5 (20)

→ 【問 12-2】 現在の状態になった主な原因は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答) N=362

1 脳血管疾患(脳梗塞、脳卒中など)	22. 1 (80)	8 糖尿病	11. 0 (40)
2 骨折・転倒	20. 7 (75)	9 呼吸器疾患(肺炎、肺気腫など)	6. 9 (25)
3 認知症	22. 1 (80)	10 視覚・聴覚障害	7. 7 (28)
4 関節疾患(リウマチなど)	5. 0 (18)	11 悪性新生物(がん)	6. 1 (22)
5 パーキンソン病	4. 1 (15)	12 高齢による衰弱	25. 1 (91)
6 心臓病	9. 1 (33)	13 その他	13. 3 (48)
7 脊髄損傷	5. 0 (18)	14 不明	2. 2 (8)
		無回答	0. 8 (3)

医療

《**全員にお聞きします。**》

【問 13】 あなたは、現在、何らかの傷病にかかっていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答) N=4, 390

代内 謝分 障害・ 21.4 (940)	1	糖尿病	11.4 (501)	24	歯の病気 (虫歯を含む)	9.9 (434)	
	2	肥満症	1.9 (84)	皮膚 3.5 (155)	25	アトピー性皮膚炎	0.8 (33)
	3	脂質異常症 (高コレステロール血症)	8.5 (371)		26	その他の皮膚の病気	2.8 (124)
	4	甲状腺の病気	1.9 (85)	筋 骨 格 系 22.5 (986)	27	痛風	1.5 (67)
神精 経神 ・ 6.3 (275)	5	うつ病やその他こころの病気	1.8 (80)		28	関節リウマチ	1.5 (65)
	6	認知症	2.6 (114)		29	関節症	6.0 (264)
	7	パーキンソン病	0.7 (32)		30	肩こり症	4.5 (198)
	8	その他神経の病気 (神経痛・麻痺等)	1.5 (68)	31	腰痛症	10.7 (471)	
循 環 器 系 42.0 (1,843)	9	眼の病気	12.0 (525)	32	骨粗しょう症	5.6 (248)	
	10	耳の病気	3.8 (165)	性尿 器路 系 6.2 (272)	33	腎臓病	2.2 (96)
	11	高血圧症	32.5 (1,425)		34	前立腺肥大症	4.1 (179)
	12	脳卒中 (脳出血、脳梗塞等)	3.8 (166)		35	閉経期又は閉経後障害 (更年期障害等)	0.1 (5)
13	狭心症・心筋梗塞	5.4 (237)	損 傷 3.1 (135)	36	骨折	2.2 (96)	
14	その他循環器系の病気	4.8 (211)		37	骨折以外のけが・やけど	1.0 (42)	
呼 吸 器 系 11.8 (517)	15	急性鼻咽頭炎 (かぜ)		0.6 (26)	38	貧血・血液の病気	1.3 (58)
	16	アレルギー性鼻炎		3.1 (136)	39	悪性新生物 (がん)	3.5 (152)
	17	慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.4 (18)	40	その他	2.8 (124)	
	18	喘息	2.1 (94)	41	特になし → 《問14へ》	20.3 (891)	
系消 化器 8.0 (351)	19	花粉症	5.5 (242)	無回答	2.0 (86)		
	20	その他の呼吸器系の病気	2.1 (94)				
	21	胃・十二指腸の病気	3.8 (166)				
	22	肝臓・胆のうの病気	1.9 (82)				
	23	その他の消化器系の病気	2.7 (118)				

《**問 13で 1~40 を選んだ方にお聞きします。**》

【問 13-1】 あなたは、現在、何らかの傷病のために通院していますか。次の中から○を 1つ つけてください。

※ 通院と往診 (訪問診療) の両方を利用している場合は、より頻度の多い方をお答えください。 N=3, 413

1	通院している	90.6 (3,091)	} 《 問 14 へ進んでください。 》
2	往診 (訪問診療) してもらっている	1.8 (61)	
3	通院していない	6.2 (211)	
	無回答	1.5 (50)	

《**問 13-1で 1 を選んだ方にお聞きします。**》

→【問 13-2】 過去 1 か月 の総通院日数は何日ですか。 N=3, 091

1 日以下	59.9 (1,852)	4 日	4.9 (150)	1 1 ~ 1 5 日	1.8 (56)
2 日	15.6 (481)	5 日	2.5 (76)	1 6 ~ 2 0 日	0.9 (29)
3 日	5.6 (172)	6 ~ 1 0 日	3.8 (118)	2 1 日以上	0.6 (20)
				無回答	4.4 (137)

【問 13-3】 あなたの通院状況についてお聞きします。次の中から主なものに○を1つつけてください。

N=3,091

1	ひとりで通院している	83.4 (2,577)	5	NPO・区市町村などの	
2	家族の付き添い	12.9 (399)		移送サービスを利用	0.1 (4)
3	友人・知人の付き添い	0.2 (7)	6	その他	0.5 (15)
4	ヘルパーの付き添い	1.0 (30)		無回答	1.9 (59)

《全員にお聞きします。》

【問 14】 現在、かかりつけ医はいますか。次の中から○を1つつけてください。

N=4,390

1	いる	84.2 (3,696)
2	いない	15.1 (664)
	無回答	0.7 (30)

《全員にお聞きします。》

【問 15】 あなたが健康の維持増進のために気をつけているのはどのようなことですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=4,390

1	食生活に気をつける	69.2 (3,037)
2	休養や睡眠を十分とる	53.4 (2,343)
3	ストレスをためない	39.7 (1,744)
4	規則正しい生活を送る	45.8 (2,010)
5	散歩やスポーツをする	50.1 (2,199)
6	できるだけ外出をする	38.9 (1,708)
7	地域の活動に参加する	14.9 (652)
8	定期的に健康診断を受ける	48.4 (2,126)
9	お酒を飲み過ぎない	30.9 (1,358)
10	タバコを吸わない	35.3 (1,549)
11	その他	2.7 (117)
12	特に気をつけていない	7.5 (331)
	無回答	5.3 (233)

介護サービスなど

《全員にお聞きします。》

【問 16】 あなたは、現在、介護保険制度の要介護認定（要支援認定を含む。以下同じ。）を受けていますか。

N=4,390

1	認定を申請していない	85.0 (3,731)	} 《問 17 へ 進んでください。》
2	認定を申請中	0.6 (27)	
3	認定を申請したが、「自立」と認定された	0.4 (19)	
4	認定を受けている	12.5 (547)	
	無回答	1.5 (66)	

《問 16 で 1 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 16-1】 介護保険制度の要介護認定を申請していない理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

N=3,731

1	健康なので、利用する必要がないから	89.1 (3,326)
2	制度がよくわからないから	4.2 (156)
3	手続きの仕方がよくわからないから	2.9 (110)
4	手続きするのが面倒だから	0.9 (35)
5	家族などの介護で十分だから	3.0 (113)
6	他人を家に入れたくないから	1.0 (36)
7	介護保険サービスを利用すると経済的に負担だから	1.3 (47)
8	その他	2.3 (86)
	無回答	3.6 (134)

《問 16 で 4 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 16-2】 現在の要支援・要介護度はいくつですか。次の中から○を 1 つ つけてください。

N=547

1	要支援 1	24.3 (133)
2	要支援 2	16.6 (91)
3	要介護 1	17.7 (97)
4	要介護 2	18.1 (99)
5	要介護 3	11.0 (60)
6	要介護 4	6.6 (36)
7	要介護 5	2.9 (16)
	無回答	2.7 (15)

《問 16 で 4 を選んだ方にお聞きします。》

【問 16-3】 あなたを家で介護している方は誰ですか。次の表の中からあてはまるものすべてに○をつけ、1~6 を選んだ方は、その方の同居の有無、性別についてもお答えください。また、1~10 を選んだ方は、そのうち最も介護をしている時間が長い方の番号を、□欄に記入してください。(複数回答)

N=547

介護をしている人

	同居の夫	同居の妻	別居の夫	別居の妻	無回答
1 配偶者 29.8(163)	10.1(55)	17.9(98)	- (0)	0.4(2)	1.5(8)
2 子供 37.3(204)	同居の息子	同居の娘	別居の息子	別居の娘	無回答
	13.7(75)	12.8(70)	2.6(14)	6.2(34)	2.0(11)
3 子供の配偶者 11.7(64)	同居の息子の妻	同居の娘の夫	別居の息子の妻	別居の娘の夫	無回答
	7.1(39)	1.1(6)	2.4(13)	0.2(1)	0.9(5)
4 孫またはその 配偶者 3.3(18)	同居の孫又はその 配偶者(男)	同居の孫又はその 配偶者(女)	別居の孫又はその 配偶者(男)	別居の孫又はその 配偶者(女)	無回答
	2.0(11)	0.7(4)	0.2(1)	- (0)	0.4(2)
5 兄弟姉妹 2.6(14)	同居の兄又は弟	同居の姉又は妹	別居の兄又は弟	別居の姉又は妹	無回答
	0.2(1)	0.7(4)	0.4(2)	1.1(6)	0.2(1)
6 1~5 以外の親族 2.2(12)	同居の親族(男)	同居の親族(女)	別居の親族(男)	別居の親族(女)	無回答
	0.4(2)	- (0)	0.2(1)	0.9(5)	0.7(4)
7 ホームヘルパーなどの介護職員	27.2(149)				
8 訪問看護師	6.4(35)				
9 近所の人	0.5(3)				
10 その他	1.3(7)				
11 介護は受けていない	15.5(85)				
無回答	6.4(35)				

注) 端数処理のため、各項の比率と個々の内訳の合計が一致しない場合がある。

そのうち、最も介護をしている時間が長い方

N=427

1 配偶者	34.0(145)	6 1~5 以外の親族	1.2(5)
2 子供	28.1(120)	7 ホームヘルパーなどの介護職員	25.3(108)
3 子供の配偶者	7.3(31)	8 訪問看護師	0.2(1)
4 孫またはその配偶者	- (0)	9 近所の人	0.2(1)
5 兄弟姉妹	1.6(7)	10 その他	1.6(7)
		無回答	0.5(2)

《全員にお聞きします。》

【問 17】 あなたが今後介護が必要になり、在宅で介護を受ける場合、どのような介護を希望しますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。また、○をつけたもののうち、最も希望する介護の番号を、□欄に記入してください。

※ 現在、介護を受けている方は、現況にかかわらず、望むあり方をお答えください。

(複数回答)

N=4,390

	1 家族や親族による介護	48.9 (2,145)
	2 介護サービスを利用した介護	70.9 (3,113)
	3 近所の人や知人による介護	1.1 (48)
	4 その他	4.2 (186)
	無回答	6.9 (304)

N=4,086

	そのうち、最も希望する介護	
	1 家族や親族による介護	36.0 (1,470)
	2 介護サービスを利用した介護	59.4 (2,429)
	3 近所の人や知人による介護	0.2 (8)
	4 その他	0.5 (22)
	無回答	3.8 (157)

《全員にお聞きします。》

【問 18】 日常生活を支援するサービス(民間・公的を問わない。)について、あなたの現在の利用状況と、今後の利用意向をお答えください。

(サービスごとに(1)と(2)それぞれあてはまるものすべてに○をつけてください。)(複数回答)

※ 現在、利用していない方は、今後、体の具合が悪くなるなどで必要になった場合に利用したいサービスに○をつけてください。

N=4,390

サービス名	(1)現在の利用状況	(2)今後の利用意向
	利用している	利用したい (利用し続けたい)
ア 配食サービス	2.9(126)	35.0(1,538)
イ 家事援助(掃除、洗濯、買い物など)	4.1(179)	37.0(1,625)
ウ 簡単な家の修繕、電球の交換、部屋の模様替え等	1.0(46)	19.4(853)
エ ゴミ出し	1.0(43)	16.4(720)
オ 外出支援(車での送迎、付き添い等)	1.7(75)	23.5(1,030)
カ 通院の付き添い	1.5(68)	24.1(1,057)
キ 定期的な訪問(安否確認、話し相手となる等)	1.3(57)	17.3(761)
ク 緊急通報システム・火災安全システムの設置	2.7(117)	21.3(935)
ケ 訪問理・美容	1.0(45)	15.3(673)
コ 身元保証制度	0.5(21)	6.7(293)
サ 葬儀の実施の契約 (あらかじめ預かった費用で、葬儀を行う)	0.8(33)	6.7(292)
シ 残存家財の片づけの契約(あらかじめ預かった費用で、死亡後に残った家財の片づけを行う)	0.1(5)	7.0(308)
ス 墓の管理	1.0(44)	3.8(165)
セ その他	0.6(26)	3.9(170)
ソ 現在利用しているサービス、または、今後利用したいサービスはない	82.8(3,635)	33.6(1,475)
無回答	7.1(310)	9.9(434)

《全員にお聞きします。》

【問 19】 あなたは、**現在**、介護予防や健康づくりのために、運動機能向上を目的とした活動などを行っていますか。(1) 区市町村や保健所、地域の自主グループが実施している体操教室などの活動、(2) (1)以外の活動について、それぞれの参加の頻度としてあてはまるものに○を1つつけてください。

また、(1)及び(2)で1～5を選んだ方は、その継続期間を□欄に記入してください。

※ 介護予防について

介護予防とは、「要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を目指すこと」をいい、国民は、常に健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリテーションその他の適切な保健医療サービス及び福祉サービスを利用することにより、その有する能力の維持向上に努めるものとされています。

N=4, 390

	(1)区市町村や保健所、地域の自主グループが実施している体操教室等の活動	(2) (1)以外の活動
ア 週に2回以上	5. 1 (224)	11. 4 (501)
イ 週に1回程度	4. 8 (212)	4. 0 (177)
ウ 月に2回程度	1. 4 (62)	1. 2 (51)
エ 月に1回程度	0. 8 (34)	0. 7 (31)
オ 年に数回程度	0. 7 (29)	0. 3 (13)
カ 行っていない	76. 4 (3, 356)	66. 6 (2, 924)
無回答	10. 8 (473)	15. 8 (693)

N=561

N=773

	(1)の継続期間	(2)の継続期間
3ヵ月未満	3. 0 (17)	1. 4 (11)
3～6ヵ月未満	3. 6 (20)	1. 9 (15)
6ヵ月～1年未満	4. 3 (24)	3. 5 (27)
1～3年未満	20. 9 (117)	13. 5 (104)
3～5年未満	12. 1 (68)	14. 6 (113)
5～10年未満	18. 7 (105)	18. 6 (144)
10～15年未満	12. 8 (72)	16. 9 (131)
15年以上	16. 2 (91)	24. 7 (191)
無回答	8. 4 (47)	4. 8 (37)

《問 19(1)で 1~5 を選んだ方*にお聞きします。》

注) 1~5 を選んだ方とは、何らかの活動に参加している方 (問 19(1)のア~オを選択) を指す。

▶【問 19-1】 そのような教室などに参加したきっかけはどのようなものでしたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=561

1	家族のすすめ	11. 6 (65)
2	友人、仲間の誘い	36. 9 (207)
3	医師、保健師などの医療従事者からのすすめ	5. 9 (33)
4	自治会、町内会の誘い	9. 8 (55)
5	ケアマネジャーのすすめ	6. 4 (36)
6	身近な地域で教室が開催されていたから	31. 4 (176)
7	自分に興味のある内容の教室が開催されていたから	30. 5 (171)
8	区市町村の広報誌やホームページなどを見て関心を持ったから	17. 3 (97)
9	料金が無料または安かったから	19. 6 (110)
10	時間的な余裕があったから	22. 1 (124)
11	適切な資格を持った指導員が指導してくれるから	18. 4 (103)
12	健康・体力上の問題が解消されるから	30. 7 (172)
13	その他	3. 6 (20)
	無回答	2. 1 (12)

《問 19(1)で 6 を選んだ方*にお聞きします。》

注) 6 を選んだ方とは、活動を行っていない方 (問 19(1)のカを選択) を指す。

▶【問 19-2】 参加のために必要となる条件は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=3, 356

1	身近な地域で教室が開催されるなど、参加しやすいこと	25. 1 (842)
2	自分に興味のある内容の教室が開催されること	28. 5 (955)
3	料金が無料または安いこと	21. 3 (716)
4	一緒に参加する仲間がいること	11. 5 (386)
5	どういう内容の教室・通いの場か、事前に丁寧でわかりやすい説明がされていること	11. 5 (386)
6	参加して、介護予防の効果が感じられること	11. 8 (395)
7	適切な資格を持った指導員が指導してくれること	12. 9 (434)
8	健康・体力上の問題が解消されること	19. 1 (640)
9	その他	6. 1 (206)
10	どういう条件であっても、参加したいと思わない	19. 8 (665)
11	わからない	16. 5 (555)
	無回答	12. 0 (402)

《全員にお聞きします。》

【問 20】 「ロボット」について、お伺いします。

(1) あなたは、下図のようなコミュニケーションロボットを利用したいと思えますか。次の中から○を 1つ つけてください。

N=4, 390

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 利用したい | 10. 8(472) |
| 2 利用したいと思わない | 61. 3(2, 689) |
| 3 わからない | 21. 7(954) |
| 無回答 | 6. 3(275) |

(2) あなたは、家族を介護する際（またはすることになったら）、下図のようなアシストスーツを利用したいと思えますか。次の中から○を 1つ つけてください。

N=4, 390

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 利用したい | 25. 0(1, 097) |
| 2 利用したいと思わない | 36. 9(1, 621) |
| 3 わからない | 31. 5(1, 382) |
| 無回答 | 6. 6(290) |

(1) コミュニケーションロボット
人間の呼びかけや動きを学習し、反応しておしゃべりをしたり、動いたりする動物型や人型ロボット



【出典】厚生労働省
福祉用具・介護ロボット実用化支援 2014

(2) アシストスーツ
体に装着することで、人を持ち上げる時の腰などへの負担を軽減してくれる装置



【出典】東京都高齢者保健福祉計画
(平成 27 年度～平成 29 年度)

認知症

《全員にお聞きします。》

【問 21】 「認知症」に関する以下の3つの項目について、あてはまるものにそれぞれ○を1つつけてください。

N=4,390

No	項 目	回 答						
(1)	認知症の原因や状態によっては、早期に発見し、適切な治療を受けることによって、症状を軽くしたり、進行を遅らせることが可能なことを知っていますか。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 知っていた</td> <td style="text-align: right;">81.3 (3,568)</td> </tr> <tr> <td>2 知らなかった</td> <td style="text-align: right;">12.6 (554)</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td style="text-align: right;">6.1 (268)</td> </tr> </table>	1 知っていた	81.3 (3,568)	2 知らなかった	12.6 (554)	無回答	6.1 (268)
1 知っていた	81.3 (3,568)							
2 知らなかった	12.6 (554)							
無回答	6.1 (268)							
(2)	認知症になると何も分からなくなってしまうわけではなく、感情やプライドは保持されるため、本人は多くの不安や混乱を抱えることを知っていますか。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 知っていた</td> <td style="text-align: right;">74.5 (3,272)</td> </tr> <tr> <td>2 知らなかった</td> <td style="text-align: right;">19.1 (838)</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td style="text-align: right;">6.4 (280)</td> </tr> </table>	1 知っていた	74.5 (3,272)	2 知らなかった	19.1 (838)	無回答	6.4 (280)
1 知っていた	74.5 (3,272)							
2 知らなかった	19.1 (838)							
無回答	6.4 (280)							
(3)	あなたは、認知症になった場合に備えて、希望する暮らし方や財産管理について誰かに伝えたことがありますか。	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 伝えたことがある</td> <td style="text-align: right;">28.2 (1,240)</td> </tr> <tr> <td>2 伝えたことはない</td> <td style="text-align: right;">65.4 (2,870)</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td style="text-align: right;">6.4 (280)</td> </tr> </table>	1 伝えたことがある	28.2 (1,240)	2 伝えたことはない	65.4 (2,870)	無回答	6.4 (280)
1 伝えたことがある	28.2 (1,240)							
2 伝えたことはない	65.4 (2,870)							
無回答	6.4 (280)							

《全員にお聞きします。》

【問 22】 あなたは、お住まいの地域や職場で、認知症について学ぶ次のような講座や学習会が行われた場合、参加したいと思いませんか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=4,390

1 認知症についての医学的知識	28.5 (1,251)
2 認知症の人に対する介護の仕方・接し方	24.3 (1,068)
3 認知症の本人やその家族、介護者の経験談	16.6 (729)
4 認知症についての相談窓口、相談先	24.6 (1,079)
5 認知症になった場合に利用できる制度	31.1 (1,367)
6 認知症が進行した後に備えて自分の意思を伝えるための法制度	16.4 (718)
7 その他	4.6 (200)
8 参加したいと思わない	42.6 (1,872)
無回答	6.6 (288)

《全員にお聞きします。》

【問 23】 「成年後見制度」と「日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）」についてお伺いします。あなたはこれらの制度を知っていましたか。また今後利用したいと思いますか。それぞれについて、○を1つつけてください。

※ 成年後見制度とは

認知症などの理由で判断能力の不十分な方に対し、成年後見人などが本人の意思を尊重し、財産を管理したり、生活に必要な様々な契約を結ぶといった支援をする制度。法定後見制度と任意後見制度の2つがある。利用のための手続きに費用がかかります。

※ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）とは

判断能力に不安がある方を対象として、日常の金銭管理の支援や、福祉サービスの利用について相談や手続きの支援を行う制度。利用することに費用がかかります。

N=4, 390

	(1) 成年後見制度	(2) 日常生活自立支援事業 (地域福祉権利擁護事業)
ア 認知度	1 知っている 45.1(1, 979) 2 中身は知らないが、言葉は聞いたことがある 25.7(1, 130) 3 知らない 22.6(991) 無回答 6.6(290)	1 知っている 24.1(1, 058) 2 中身は知らないが、言葉は聞いたことがある 23.5(1, 031) 3 知らない 44.8(1, 966) 無回答 7.6(335)
イ 利用意向	1 利用したい 8.4(370) 2 利用したいと思わない 48.7(2, 138) 3 既に利用している 0.3(15) 4 わからない 35.1(1, 540) 無回答 7.4(327)	1 利用したい 9.8(432) 2 利用したいと思わない 39.6(1, 737) 3 既に利用している 0.4(17) 4 わからない 41.9(1, 841) 無回答 8.3(363)

住まい

《全員にお聞きします。》

【問 24】 あなたが現在お住まいの住宅は、次のどれにあたりますか。次の中から○を1つつけてください。

		N=4,390
1	持家（一戸建て） 2 持家（分譲マンションなど）	} 《問 25 へ進んでください。》
3	民間賃貸住宅	12.8 (560)
4	都・区市町村の公営賃貸住宅	5.6 (245)
5	都市再生機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅	2.4 (107)
6	借家（一戸建て）	1.1 (48)
7	高齢者向け住宅など（シルバーピア、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、ケアハウス、認知症高齢者グループホームなど）	0.7 (32)
8	その他	0.6 (28)
	無回答	0.4 (18)

《問 24 で 3～6 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 24-1】 お住まいの月々の家賃（共益費を含む。）を、教えてください。

N=960			
5 万円未満	28.6 (275)	15～20 万円未満	3.9 (37)
5～10 万円未満	44.7 (429)	20～25 万円未満	1.3 (12)
10～15 万円未満	15.3 (147)	25 万円以上	1.4 (13)
		無回答	4.9 (47)

《問 24 で 7 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 24-2】 お住まいの月々の利用料を、教えてください。

※ 利用料には、室料、共益費、生活支援サービス（安否確認、食事提供、家事援助など）の費用を含みます。

N=32			
5 万円未満	28.1 (9)	15～20 万円未満	18.8 (6)
5～10 万円未満	3.1 (1)	20～25 万円未満	9.4 (3)
10～15 万円未満	21.9 (7)	25 万円以上	12.5 (4)
		無回答	6.3 (2)

《全員にお聞きします。》

【問 25】 あなたが現在のお住まいに住み始めたのは、いつですか。入居した住宅が建て替えられた場合には、建替え以前の入居時期をお答えください。

N=4, 390			
昭和 3 4 年以前	14. 0 (613)	平成 2 年～ 1 1 年	14. 1 (618)
昭和 3 5 年～ 4 4 年	11. 5 (505)	平成 1 2 年～ 2 1 年	15. 9 (697)
昭和 4 5 年～ 5 4 年	17. 6 (772)	平成 2 2 年以降	9. 4 (414)
昭和 5 5 年～平成元年	15. 3 (673)	無回答	2. 2 (98)

《全員にお聞きします。》

【問 26】 現在のお住まいの広さは何㎡ですか。

※ 庭やバルコニーの面積は除きます。

N=4, 390			
20 ㎡未満	2. 8 (122)	120～140 ㎡未満	7. 9 (345)
20～40 ㎡未満	9. 8 (430)	140～160 ㎡未満	4. 1 (180)
40～60 ㎡未満	15. 9 (696)	160～180 ㎡未満	3. 1 (135)
60～80 ㎡未満	18. 4 (808)	180～200 ㎡未満	2. 1 (93)
80～100 ㎡未満	14. 8 (649)	200 ㎡以上	4. 2 (184)
100～120 ㎡未満	10. 3 (450)	無回答	6. 8 (298)

《全員にお聞きします。》

【問 27】 現在のお住まいや環境で気になっているところがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=4, 390	
1 住宅が古くなり傷んでいる	18. 7 (823)
2 住宅が狭い	7. 3 (320)
3 住居が広すぎて管理が大変	3. 8 (169)
4 台所・トイレ・浴室などが使いにくい	8. 7 (384)
5 廊下・階段・浴室などに手すりがない	10. 4 (458)
6 玄関・床に段差がある	16. 0 (703)
7 車椅子が廊下などを通過できない	9. 9 (435)
8 耐震性に不安がある	14. 1 (620)
9 エレベーターがない	9. 5 (416)
10 周りに自然が少ない	2. 9 (128)
11 病院、スーパーなどが遠い	5. 3 (231)
12 駅・バス停から遠いまたは坂道がある	5. 7 (250)
13 家賃・利用料が高い	4. 5 (199)
14 その他	4. 4 (191)
15 特になし	44. 5 (1, 955)
無回答	6. 1 (267)

《全員にお聞きします。》

【問 28】 このアンケートに答えていただく前から、以下の項目について、内容をご存知ですか。あてはまるものにそれぞれ○を 1つ つけてください。

N=4, 390

項目	知っている	中身は知らないが言葉は聞いたことがある	知らない	無回答
ア サービス付き高齢者向け住宅	40.3 (1,769)	29.3 (1,287)	24.1 (1,057)	6.3 (277)
イ シルバーピア	17.8 (780)	22.3 (979)	52.8 (2,320)	7.1 (311)
ウ ケアハウス	28.2 (1,240)	35.2 (1,544)	29.5 (1,295)	7.1 (311)
エ 東京シニア円滑入居賃貸住宅	8.4 (369)	10.4 (458)	73.9 (3,246)	7.2 (317)

名称	概要
ア サービス付き高齢者向け住宅	バリアフリー化され、安否確認サービス、緊急時対応サービス、生活相談サービスなどが付き、職員が日中常駐する住宅として都道府県などに登録された住宅です。
イ シルバーピア	バリアフリー化され、緊急時対応などのサービスの付いた公的賃貸住宅です。収入に応じた家賃設定がされています。
ウ ケアハウス	本人の収入に応じて低額な費用で日常生活上必要なサービスを受けながら、自立した生活を送ることができる住まいです。
エ 東京シニア円滑入居賃貸住宅	東京都で定める一定の基準を満たす高齢者の入居を拒まない賃貸住宅として東京都に登録された住宅です。

《8 ページの問 16 で「認定を申請していない」を選んだ方にお聞きします。》

【問 29】 あなたは、介護が必要にならないうちの高齢期の住まいについて、どのようになりたいと思いますか。次の中からあてはまるものに○を1つつけてください。

	N=3, 731
1 現在の住宅に住み続けたい	72. 0 (2, 688)
2 子供や親族の家またはその近くの一般の住宅に移りたい	2. 2 (83)
3 有料老人ホームに入居したい	2. 2 (82)
4 高齢者向け住宅（サービス付き高齢者向け住宅など）に入居したい	6. 7 (250)
5 上記 2～4 以外の一般の住宅に移りたい （自然環境のよいところ、生まれ育ったところなど）	2. 3 (86)
6 その他	1. 3 (47)
7 わからない	8. 8 (329)
無回答	4. 4 (166)

《全員にお聞きします。》

【問 30】 あなたは、介護が必要になったときの高齢期の住まいについて、どのようになりたいと思いますか。次の中からあてはまるものに○を1つつけてください。

※ 現在、介護を受けられている方は、今後の希望をお答えください。

	N=4, 390
1 現在の住宅に住み続けたい	49. 5 (2, 175)
2 子供や親族の家またはその近くの一般の住宅に移りたい	2. 3 (100)
3 有料老人ホームに入居したい	6. 1 (269)
4 高齢者向け住宅（サービス付き高齢者向け住宅など）に入居したい	8. 3 (363)
5 介護保険で入所できる施設（特別養護老人ホームなど）に入所したい	13. 1 (574)
6 上記 2～5 以外の一般の住宅に移りたい （自然環境のよいところ、生まれ育ったところなど）	1. 0 (46)
7 その他	1. 0 (46)
8 わからない	11. 3 (498)
無回答	7. 3 (319)

《問30で1を選んだ方にお聞きします。》

→【問 30-1】 あなたが現在の住宅に住み続けたい理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=2, 175

1	現在住んでいる地域に愛着があるから	71. 1 (1, 546)
2	現在の住宅や土地を処分したくないから	23. 6 (514)
3	現在同居している家族と住み続けたいから	46. 8 (1, 017)
4	新たな環境で生活するのは不安だから	25. 5 (555)
5	(有料老人ホームや高齢者向け住宅に入居する場合) 賃貸料、利用料、入居一時金などを負担できないから	15. 8 (343)
6	賃貸住宅は好きではないから	8. 6 (186)
7	高齢者だけで住む建物には住みたくないから	16. 5 (359)
8	その他	6. 1 (132)
	無回答	0. 5 (11)

《全員にお聞きします。》

【問31】 あなたが介護などの支援が必要となって、もし、自宅以外(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、特別養護老人ホームなど)に住むことになった場合、月々どの程度であれば、費用を支出することができますか。次の中から○を1つつけてください。

※ 「費用」は、室料のほか、生活支援サービス(安否確認、食事提供、家事援助など)、介護保険サービスなど必要なサービスを受けた場合を想定し、自分が負担できる範囲の費用に○をつけてください。

※ 入居時の一時金については、除いて考えてください。

N=4, 390

1	5万円未満	27. 5 (1, 206)	4	15～20 万円未満	10. 7 (468)
2	5～10 万円未満	27. 4 (1, 201)	5	20～25 万円未満	4. 3 (188)
3	10～15 万円未満	18. 1 (795)	6	25 万円以上	2. 2 (98)
				無回答	9. 9 (434)

コミュニケーション

《お子さんがいらっしゃる方で、現在、お子さんと同居していない方にお聞きします。》

【問 32】 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。次の中から

○を 1つつけてください。

※ 時間は、通常行き来する方法（徒歩、バス、電車など）でお答えください。

※ お子さんが複数いて、1人でも同居されている場合は除きます。

※ 「隣」とは、左右両隣・裏・表を指します。外階段で行き来する2世帯住宅、離れなどに住む場合及び集合住宅で棟が同じ場合も「隣」とみなします。

N=2,057

1 隣	10.9(224)
2 10分くらい	20.3(418)
3 30分くらい	25.0(515)
4 1時間くらい	23.2(478)
5 それ以上	16.0(330)
無回答	4.5(92)

《現在、ご家族と同居している方にお聞きします。》

【問 33】 ご家族が日中外出している（仕事や学校など）ため不在になり、日中、自宅でひとりになることはどのくらいありますか。次の中から最も近いものに

○を 1つつけてください。

N=3,452

1 よくある(週4日以上)	19.1(659)
2 たまにある(週1~3日)	28.0(968)
3 家族がいる、知人が訪ねてくる、出かけることが多いなど、 自宅でひとりで過ごすことは、ほとんどない	42.9(1,480)
無回答	10.0(345)

《全員にお聞きします。》

【問 34】 あなたは、通常どれくらいの頻度で外出しますか。次の中から○を 1 つつけてください。

※ 1日に2回以上外出する場合は、1回と数えます。

N=4, 390

1	ほぼ毎日	58.0 (2, 547)
2	週4回程度	15.0 (657)
3	週2～3回程度	15.9 (700)
4	週1回程度	5.1 (226)
5	ほとんど外出しない	5.1 (223)
	無回答	0.8 (37)

《全員にお聞きします。》

【問 35】 あなたは、お子さん・兄弟などの親族・友人の方と、どれくらいの頻度で交流（話す、会う、電話、メールなど）していますか。次の中から最も近いものにそれぞれ○を 1 つつけてください。

※ 同居か別居かは問いません。

N=4, 390

	1 ほとんど毎日	2 1週間に一回程度	3 2週間に一回程度	4 1か月に一回程度	5 年に数回程度	6 全くない	7 子供や親族、友人・知人は、いない	無回答
ア 子供	47.8 (2, 097)	15.8 (695)	5.7 (250)	7.9 (348)	4.0 (175)	0.9 (38)	15.4 (676)	2.5 (111)
イ 親族	14.3 (628)	11.9 (523)	6.7 (296)	16.5 (725)	32.5 (1, 428)	9.2 (403)	1.7 (75)	7.1 (312)
ウ 友人・知人	23.0 (1, 010)	24.1 (1, 059)	8.1 (357)	12.7 (558)	14.5 (638)	8.5 (373)	2.2 (95)	6.8 (300)

《全員にお聞きします。》

【問 36】 あなたの身に何かあったとき（急病、災害などの緊急時）に、まず連絡をする、または、連絡したいのは誰ですか。次の中からあなたの考えに最も近いものに○を 1 つつけてください。

N=4, 390

		同居の有無				
1 配偶者	48. 2 (2, 114)	同居の夫	同居の妻	別居の夫	別居の妻	無回答
		20. 7 (908)	26. 8 (1, 176)	0. 1 (3)	0. 4 (18)	0. 2 (9)
2 子供	31. 6 (1, 388)	同居の子供		別居の子供	無回答	
		15. 0 (658)		16. 3 (714)	0. 4 (16)	
3 兄弟姉妹	6. 6 (288)	同居の兄弟姉妹		別居の兄弟姉妹	無回答	
		0. 8 (37)		5. 6 (247)	0. 1 (4)	
4 親族（配偶者・子供・兄弟姉妹を除く。）	2. 4 (105)	同居の親族		別居の親族	無回答	
		0. 4 (17)		1. 8 (81)	0. 2 (7)	
5 友人・知人	1. 7 (73)					
6 近所の人	0. 4 (19)					
7 その他	0. 7 (32)					
8 いない	1. 0 (43)					
無回答	7. 5 (328)					

注) 端数処理のため、各項の比率と個々の内訳の合計が一致しない場合がある。

《全員にお聞きします。》

【問 37】 あなたは、ご近所の方とどの程度お付き合いしていますか。次の中から最も近いものに○を 1 つつけてください。

N=4, 390

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 お互いに訪問し合う人がいる | 18. 7 (819) |
| 2 立ち話をする程度の人がある | 40. 8 (1, 791) |
| 3 あいさつをする程度の人がある | 29. 4 (1, 290) |
| 4 付き合いがない | 10. 0 (441) |
| 無回答 | 1. 1 (49) |

《全員にお聞きします。》

【問 38】 あなたは、地域の方々とのつながり（近所付き合い、交流など）について、以前と比べて、どのように感じますか。次の中からあなたの考えに最も近いものに○を 1 つつけてください。

N=4, 390

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 少し弱くなっている | 18. 2 (798) |
| 2 弱くなっている | 15. 6 (684) |
| 3 少し強くなっている | 5. 6 (246) |
| 4 強くなっている | 2. 5 (108) |
| 5 以前と変わらず弱い | 30. 3 (1, 332) |
| 6 以前と変わらず強い | 15. 4 (675) |
| 7 その他 | 3. 5 (155) |
| 8 変わらない | 3. 0 (132) |
| 無回答 | 5. 9 (260) |

不安や悩み事

《全員にお聞きします。》

【問 39】 あなたには現在、心配ごとや悩みごとがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答) N=4, 390

- | | | |
|----|-------------------------|---------------|
| 1 | 自分の健康・病気 | 52.9 (2, 323) |
| 2 | 配偶者や家族の健康・病気 | 38.5 (1, 692) |
| 3 | 家族や親族との人間関係 | 7.9 (345) |
| 4 | 相談したり、頼れる人がいなくて、一人きりである | 2.1 (92) |
| 5 | 地域の人たちとの関係 | 2.1 (90) |
| 6 | 生活費や経済的なこと | 18.5 (811) |
| 7 | 年金・介護・医療など社会保障給付の水準 | 21.9 (961) |
| 8 | 住宅に関すること | 10.0 (437) |
| 9 | 仕事に関すること | 4.0 (174) |
| 10 | 財産管理や相続のこと | 6.2 (271) |
| 11 | 犯罪に巻き込まれること | 6.2 (272) |
| 12 | 地震などの災害にあうこと | 23.1 (1, 015) |
| 13 | 将来、配偶者に先立たれた後の生活のこと | 15.2 (669) |
| 14 | 自分の死後の配偶者や子供の将来 | 14.8 (649) |
| 15 | 墓の管理 | 6.4 (280) |
| 16 | その他 | 1.2 (54) |
| 17 | 心配ごとや悩みごとはない | 20.5 (898) |
| | 無回答 | 5.7 (250) |

《全員にお聞きします。》

【問 40】 あなたは、心配ごとや悩みごとができた場合、誰に話を聞いてもらったり、相談したりしますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答) N=4, 390

- | | | |
|----|------------------------|---------------|
| 1 | 世帯員 | 59.8 (2, 624) |
| 2 | 世帯員以外の親族 | 34.8 (1, 529) |
| 3 | 友人・知人 | 28.2 (1, 237) |
| 4 | 行政機関の相談窓口 | 6.5 (284) |
| 5 | 民生委員 | 1.7 (74) |
| 6 | ホームヘルパーなどの介護職員・ケアマネジャー | 3.1 (137) |
| 7 | 医師、看護師などの医療従事者 | 10.7 (468) |
| 8 | 上記以外の専門家（弁護士、税理士など） | 3.6 (160) |
| 9 | その他 | 1.5 (67) |
| 10 | 相談したりする人はいない | 2.7 (118) |
| 11 | 心配ごとや悩みごとはない | 3.4 (149) |
| | 無回答 | 7.5 (330) |

《全員にお聞きします。》

【問 41】 各区市町村は、高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口として、「地域包括支援センター※」を設置していますが、次の中からあてはまるものに○を1つつけてください。

※地域包括支援センターについて

地域包括支援センターとは、高齢者が住み慣れた地域で、健康で生き生きとした生活を送れるよう、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの職員が高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口のこと。各区市町村が設置しており、地域によっては、親しみやすい名称で呼んでいる場合もあります。

例：高齢者総合相談センター、高齢者あんしん相談センター、おとしより相談センター、あんしんすこやかセンター、熟年相談室など

N=4, 390

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 利用した（電話した・行った）ことがある | 12. 8 (563) |
| 2 何をしているところか知っている | 18. 3 (804) |
| 3 名前だけは知っている | 30. 4 (1, 333) |
| 4 知らなかった | 32. 6 (1, 432) |
| 無回答 | 5. 9 (258) |

社会参加

《全員にお聞きします。》

【問 42】 あなたは、この1年間に以下のような活動をしましたか。また、今後参加してみたい活動はありますか。(1)1年間の活動状況と(2)今後の活動意向について、それぞれあてはまる箇所すべてに○をつけてください。(複数回答)

N=4,390

	(1)1年間の活動状況	(2)今後の活動意向
	活動した	今後、参加してみたい (活動し続けたい)
ア 趣味、学習、スポーツ活動	36.4(1,597)	33.8(1,483)
イ 自治会・町内会・老人クラブ・NPO団体等の役員、事務局活動	15.2(666)	10.5(462)
ウ 地域行事(地域の催し物の運営、祭りの世話役等)を支援する活動	12.7(559)	10.3(451)
エ 環境保全・環境美化・リサイクル等の活動	7.8(342)	8.8(385)
オ 地域の伝統や文化を伝える活動	3.9(173)	5.5(241)
カ 防犯や災害時の救援・支援をする活動	6.2(270)	6.7(296)
キ 一人暮らしなど見守りが必要な高齢者を支援する活動	3.0(131)	6.2(270)
ク 障害のある人を支援する活動	1.9(85)	3.6(156)
ケ 青少年の健やかな成長・非行防止のための活動	2.1(91)	4.2(185)
コ 介護が必要な高齢者を支援する活動	2.5(110)	4.6(201)
サ 子育てを支援する活動	1.6(70)	4.0(177)
シ 外国人を支援する活動	0.7(32)	2.7(117)
ス その他	0.9(38)	1.3(57)
セ 活動はしていない(今後も参加予定はない)	45.9(2,016)	38.7(1,700)
無回答	7.7(337)	16.0(703)

《問42-1へ》

《問 42(1)で 1～13 を選んだ方にお聞きします。》

【問 42-1】 そのような活動を始めたきっかけはどういうものでしたか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答) N=2,037

1 家族のすすめ	9.4(192)
2 友人・仲間の誘い	39.4(803)
3 医師、保健師などの医療従事者からのすすめ	2.9(60)
4 自治会・町内会の誘い	27.4(559)
5 ケアマネジャーのすすめ	1.1(22)
6 もともと、興味や問題意識を持っていた	38.2(779)
7 近所に自分の興味のある活動があった	15.4(314)
8 区市町村の広報誌やホームページなどを見て	9.0(183)
9 その他	5.3(107)
無回答	3.3(68)

《全員にお聞きします。》

【問 43】 問 42 のような活動に、参加しやすくなると思える条件は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

※ 現在、既に活動している方は、他の人がより参加しやすくなる条件を選んでください。

N=4, 390

1	経済的な負担が軽いこと	34. 2 (1, 502)
2	時間的余裕があること	42. 9 (1, 883)
3	一緒に活動する仲間や団体があること	26. 3 (1, 155)
4	活動する場所が自宅からあまり離れていないこと	37. 0 (1, 626)
5	活動の詳しい内容が知らされていること	17. 2 (754)
6	参加のきっかけがあること	24. 6 (1, 078)
7	体の調子が良いこと	45. 6 (2, 002)
8	興味のある活動があること	35. 3 (1, 549)
9	気軽に参加できる活動があること	28. 0 (1, 228)
10	社会的賞賛(表彰、ポイント付与など)があること	1. 8 (79)
11	その他	8. 3 (364)
	無回答	10. 5 (461)

《全員にお聞きします。》

【問 44】 高齢者が行うボランティア活動・地域活動・NPO 活動をより盛んにするためには、どのような行政の支援が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=4, 390

1	活動のための場所(公的施設など)を提供する	36. 2 (1, 588)
2	活動に関する情報を提供する	34. 4 (1, 511)
3	活動団体に資金的援助を行う	25. 6 (1, 123)
4	ボランティアをしたい人が登録できる制度を充実させる	18. 8 (827)
5	活動の中心となるようなリーダーを養成する講座を開く	11. 9 (524)
6	自主グループなどの立ち上げ支援のためのアドバイスを行う	8. 6 (377)
7	ボランティアをしたらポイントが貯まるなど、参加したくなるような制度を作る	9. 4 (411)
8	活動者のための保険制度を普及する(ボランティア保険など)	12. 6 (553)
9	誰でもどんなことでも相談できる場をつくる	19. 7 (867)
10	その他	1. 7 (75)
11	特にない	13. 5 (594)
12	わからない	23. 3 (1, 023)
	無回答	7. 1 (311)

就労

《**全員にお聞きします。**》

【問 45】 あなたは、現在、収入のある仕事をしていますか。

N=4, 390

1	している	31. 2 (1, 371)
2	していない	68. 2 (2, 996)
	無回答	0. 5 (23)

《**問 45 で 1 を選んだ方にお聞きします。**》

→ 【問 45-1】 それはどのような仕事ですか。次の中から○を 1つ つけてください。複数の仕事をしている場合は、収入の最も多いものに○をつけてください。

N=1, 371

1	自営業（家族従業者を含む。）	32. 3 (443)
2	正規の職員・従業員	7. 1 (98)
3	会社などの役員	7. 4 (101)
4	契約・派遣・臨時・パート	26. 3 (361)
5	シルバー人材センターの会員	4. 7 (64)
6	その他	4. 3 (59)
	無回答	17. 9 (245)

《**問 45 で 1 を選んだ方にお聞きします。**》

→ 【問 45-2】 あなたが仕事をしている理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（複数回答）

N=1, 371

1	収入を得たいから	71. 6 (981)
2	健康に良いから	46. 7 (640)
3	持っている能力を生かしたいから	33. 6 (461)
4	生きがいを得たいから	32. 2 (441)
5	社会の役に立ちたいから	27. 4 (375)
6	社会とつながっていたいから	30. 2 (414)
7	友人がほしいから	8. 2 (113)
8	何もしないでいると退屈だから	20. 9 (286)
9	その他	8. 0 (109)
	無回答	3. 4 (46)

《問 45 で 2 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 45-3】 あなたは、今後、収入を得られる仕事をしたいと思いますか。次の中から○を 1つ つけてください。

N=2,996

1 週 5 日仕事をしたいと思う	1. 1 (33)	} 《問 46 へ進んでください。》
2 週 3～4 日仕事をしたいと思う	4. 8 (144)	
3 週 1～2 日仕事をしたいと思う	6. 3 (188)	
4 月 1～2 日仕事をしたいと思う	2. 0 (60)	
5 したいと思わない	60. 4 (1,809)	
6 健康上の理由などですることが できない	16. 6 (498)	
無回答	8. 8 (264)	

《問 45-3 で 1～4 を選んだ方にお聞きします。》

→【問 45-4】 あなたが仕事をしたいと思っっているのに、現在していない理由は何ですか。次の中から主なものに○を 1つ つけてください。

N=425

1 希望や条件に合う働くところがないから	26. 1 (111)
2 年齢制限で働くところが見つからないから	34. 8 (148)
3 体力的に働くのはきついから	7. 1 (30)
4 家事・育児・介護に従事していて、働く時間がないから	7. 5 (32)
5 その他	5. 2 (22)
6 特に理由はない	10. 4 (44)
無回答	8. 9 (38)

《全員にお聞きします。》

【問 46】 あなたは、何歳頃まで働ける社会が理想であると思いますか。次の中から○を 1つ つけてください。

N=4,390

1 60 歳頃まで	2. 8 (124)	4 75 歳頃まで	20. 4 (897)
2 65 歳頃まで	15. 0 (659)	5 80 歳頃まで	7. 9 (346)
3 70 歳頃まで	35. 1 (1,543)	6 80 歳以上で働けるまで	11. 3 (496)
		無回答	7. 4 (325)

経済状況

福祉施策の参考とするため、あなたの経済状況についてお聞きします。
個人的なことですが、お答えいただいた内容は調査の集計以外には一切使用せず、外部へ情報が漏れることは決してありませんので、ご協力をよろしくお願ひいたします。

《全員にお聞きします。》

【問 47】 あなたの平成 26 年中の収入の種類は、どのようなものですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

また、その種類のうち、主なもの1つをお答えください。

	すべて（複数回答） N=4, 390	主なもの1つ N=4, 283
1 公的な年金・恩給	89.5 (3, 928)	69.9 (2, 994)
2 私的な年金（企業年金、個人年金など）	14.1 (618)	2.2 (95)
3 仕事による収入	28.2 (1, 238)	16.3 (697)
4 家賃・地代・配当金	12.9 (568)	6.9 (294)
5 仕送り	1.0 (42)	0.3 (11)
6 手当（傷病手当金、労災保険の医療給付など）	0.2 (9)	0.0 (2)
7 生活保護	3.0 (133)	2.6 (111)
8 その他	0.8 (35)	0.4 (18)
9 収入はない	1.4 (61)	
無回答	1.0 (46)	1.4 (61)

《問 47 で 1 を選んだ方にお聞きします。》

→ 【問 47-1】 あなたが受給している公的年金の種類は何ですか。次の中から受給しているものすべてに○をつけてください。（複数回答）

N=3, 928			
1 基礎年金	28.2 (1, 107)	6 厚生年金	3.4 (134)
2 基礎年金と厚生年金	59.5 (2, 338)	7 共済年金	0.8 (33)
3 基礎年金と共済年金	9.0 (355)	8 恩給	0.7 (26)
4 国民年金	2.6 (104)	9 その他	1.9 (73)
5 福祉年金	0.3 (10)	無回答	0.8 (31)

《全員にお聞きします。》

【問 48】 あなた個人の平成 26 年中の総収入（税込み）はおよそいくらでしたか。
次の中から○を 1つつけてください。

N=4, 390

1	50 万円未満	5. 7 (250)
2	50 万円以上 100 万円未満	18. 7 (819)
3	100 万円以上 150 万円未満	13. 4 (590)
4	150 万円以上 200 万円未満	11. 9 (524)
5	200 万円以上 250 万円未満	12. 4 (544)
6	250 万円以上 300 万円未満	9. 7 (424)
7	300 万円以上 500 万円未満	13. 1 (574)
8	500 万円以上 700 万円未満	4. 2 (183)
9	700 万円以上 1, 000 万円未満	2. 0 (89)
10	1, 000 万円以上	2. 9 (127)
	無回答	6. 1 (266)

《全員にお聞きします。》

【問 49】 あなたの世帯の家計はこの中のどれに最も近いですか。次の中から○を 1つつけてください。

N=4, 390

1	ほぼ毎月赤字になる	17. 7 (778)
2	ときどき赤字になる	22. 8 (1, 001)
3	ほとんど赤字にならない	24. 5 (1, 074)
4	全く赤字にならない	27. 6 (1, 212)
	無回答	7. 4 (325)

行政への要望

《全員にお聞きします。》

【問 50】 あなたが大切だと思う、高齢者に対する施策や支援は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(複数回答)

N=4, 390

- | | | |
|----|---|------------------------|
| 1 | 日中の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、
介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス | 50.9 (2, 236) |
| 2 | 夜間の訪問介護（ホームヘルプサービス）や訪問看護など、
介護者が自宅を訪問する形態の在宅サービス | 40.5 (1, 778) |
| 3 | デイサービス、デイケアなど、日中に通う形態の通所サービス | 46.8 (2, 055) |
| 4 | 要介護者の介護や介護家族の休息のため、短期間施設に入所
するショートステイ | 44.5 (1, 953) |
| 5 | 特別養護老人ホームなどの施設の充実 | 52.6 (2, 309) |
| 6 | 認知症高齢者に対する支援 | 39.3 (1, 725) |
| 7 | ひとり暮らし高齢者に対する支援 | 51.3 (2, 250) |
| 8 | 高齢者虐待への対策 | 26.2 (1, 151) |
| 9 | 介護予防・健康づくりへの支援 | 32.1 (1, 409) |
| 10 | ボランティアなどの社会参加・社会貢献活動や生涯学習などへ
の支援 | 21.3 (937) |
| 11 | 働く場所や機会の確保・提供 | 25.4 (1, 114) |
| 12 | 高齢者向け住宅の充実 | 34.8 (1, 529) |
| 13 | 高齢者に配慮したまちづくり（交通機関、道路、建物などのバリア
フリー化） | 33.9 (1, 488) |
| 14 | 成年後見制度など権利擁護施策 | 16.7 (734) |
| 15 | 高齢者をねらった犯罪の防止 | 35.4 (1, 552) |
| 16 | 地震、火災、風水害などに対する防災対策 | 36.2 (1, 591) |
| 17 | 年金や医療など国の社会保障制度 | 52.3 (2, 298) |
| 18 | 若い世代との交流の促進 | 19.3 (849) |
| 19 | その他（
無回答 | 5.3 (233)
8.8 (385) |

東京都の福祉保健行政に関してご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。

- ◆ 長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。
- ◆ この調査の結果は、まとめり次第公表し、東京都の福祉保健施策の重要な基礎資料とします。

調査担当

東京都 福祉保健局 総務部 総務課
統計調査係（福祉保健基礎調査担当）
電話 03-5321-1111（代表）
内線 32-017・32-018

2 用語の説明

○ 世帯

世帯とは、住居及び生計を共にする者の集まり又は独立して住居を維持し、若しくは独立して生計を営む単身者をいう。

○ 世帯員

世帯員とは、世帯を構成する各人をいう。ただし、社会福祉施設に入所している者、単身赴任者（出稼ぎ者及び長期海外出張者を含む。）、遊学中の者、別居中の者、収監中の者のように、その生活の本拠を他の地に移している者は、たとえ日常生活上の経済関係がある場合でも世帯員には含めない。

○ 世帯構成（世代別）

1 単身世帯（ひとりぐらし）

2 一世代（夫婦のみ）

3 二世代〔親と子〕

直系二世代をいう。

(1) 本人が親

世代中、対象者本人が上から1番目の場合。

(2) 本人が子

世代中、対象者本人が上から2番目の場合。

4 三世代〔親と子と孫〕

直系三世代をいう。

(1) 本人が親

世代中、対象者本人が上から1番目の場合。

(2) 本人が子

世代中、対象者本人が上から2番目の場合。

5 その他

○ 世帯類型

高齢者の配偶関係、世帯員の年齢などによって、以下のように分類した。

1 高齢者のみの世帯（65歳以上のみで構成されている世帯）

(1) ひとりぐらし

(2) 高齢者夫婦のみ

(3) その他

2 高齢者のみでない世帯

(1) 夫婦のみ

夫婦のみで構成され、配偶者が65歳未満の世帯をいう。

- (2) 高齢者と配偶者のいない子
高齢者と子供（配偶者なし）の世帯をいう。
- (3) 高齢者と配偶者のある子
高齢者と子供（配偶者あり）の世帯をいう。（ただし孫は除く。）
- (4) 高齢者と配偶者のいない子と孫
高齢者と子供（配偶者なし）と孫のいる世帯をいう。
- (5) 高齢者と配偶者のある子と孫
高齢者と子供（配偶者あり）と孫のいる世帯をいう。
- (6) その他
上記に該当しない世帯

○ 子供の人数

調査日現在、生存している実子又は養子の人数。これらの者の配偶者は含まない。

○ 子供との距離

子供と別居している者を対象に、最も近くに住んでいる子供との距離を聞いた。

所要時間は、通常行き来する方法（徒歩、バス、電車など）での時間。「隣」とは、調査対象者が住んでいる家を中心に、左右両隣、裏、表を指す。外階段を用いて行き来する2世帯住宅、離れなどに住む場合及びマンションなどの集合住宅で棟が同じ場合も、「隣」とみなす。

○ 日常生活動作（ADL）

高齢者の身体能力で、本調査では、聴力、視力、意思伝達、歩行、食事、着替え、入浴、排せつの各動作能力を総合的に判断した体の状況（以下、「総合」という。）を聞いた。

○ 動作能力類型

動作能力類型については、42 ページの表 3-5 を基準とし、次のように分類した。

1 寝たきり高齢者

「総合」で「食事、着替え、排せつのいずれかにおいて部分的に介助を必要とし、日中もベッドでの生活が主であるが、椅子などに座ることができる」または「1日中ベッドの上で過ごし、食事、着替え、排せつのいずれにおいても全面的な介助が必要である」に該当する者

2 寝たきりに近い高齢者

「総合」で「食事、着替え、排せつはだいたい自分でできるが、外出するには介助が必要である」に該当する者

3 比較的重い障害のある高齢者

「日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる」かつ本文 32 ページ 表 3-1 のB欄に1つでも該当する者

4 軽い障害のある高齢者

「日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる」かつ本文 32 ページ 表 3-1 で B 欄に該当がなく A 欄に 1 つでも 1 以外の該当がある者

5 障害のない高齢者

「日常生活のことはほぼ自分ででき、ひとりで外出できる」かつ本文 32 ページ 表 3-1 ですべてが 1 に該当する者

○ 過去 1 か月の総通院日数

過去 1 か月の総通院日数をいい、1 日に複数の病院に通っている場合は、1 日とする。

○ かかりつけ医

「病気や健康のことについて気軽に相談したり、診察を受けに行ける先生」、または本人が「あの先生がかかりつけのお医者さん」と決めている人をいう。

○ 介護保険制度

介護を必要とする状態となってもできる限り自立した日常生活を営み、人生の最後まで人間としての尊厳を全うできるよう、介護を必要とする人を社会全体で支えあう仕組みである。利用者は、自らの選択に基づいてサービスを利用することができ、介護に関する福祉サービスと保健医療サービスが総合的・効率的に提供され、公的機関のほか、株式会社や NPO など多様な事業者の参入促進が図られ、効率的なサービスが提供される仕組みとなっている。運営は住民に身近な行政主体である区市町村が保険者となって行う。

介護保険のサービスを利用する場合は、各区市町村に要介護（要支援）を申請し、認定を受ける必要があり、介護支援専門員（ケアマネジャー）等が作成するケアプランに基づいてサービスを利用する。要介護者は、介護の必要の程度に応じて要介護 1 から 5、要支援者は、要支援の 1 と 2 にそれぞれ区分される。

○ 介護予防

「要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を目指すこと」をいい、国民は、常に健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリテーションその他の適切な保健医療サービス及び福祉サービスを利用することにより、その有する能力の維持向上に努めるものとされている。

○ 自主グループ

介護予防や健康づくりのために同じ目的をもった人が集まってつくられたグループであり、住民主体で自主的に運営されている体操教室などの活動をいう。

○ 成年後見制度

認知症などの理由で判断能力の不十分な方に対し、成年後見人などが本人の意思を尊重し、財産を管理したり、生活に必要な様々な契約を結ぶといった支援をする制度。法定後見制度と任意後見制度の2つがある。利用のための手続きに費用がかかる。

○ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力に不安がある方を対象として、日常の金銭管理の支援や、福祉サービスの利用について相談や手続きの支援を行う制度。利用するごとに費用がかかる。

○ 住宅の種類

1 持家（一戸建て）

その世帯が所有する住宅をいう。親名義の家に住んでいる場合、家賃を払わないで住んでいる場合は持家とし、逆に親世帯が、子名義の家に家賃を払わないで住んでいる場合も、持家とする。

2 持家（分譲マンションなど）

一戸建て以外の持家で、分譲の民間マンションや分譲の公社・公団住宅などをいう。

3 民間賃貸住宅

国・都道府県・市区町村・公団・公社・一戸建て民間借家以外の借家式住宅をいう。

4 都・区市町村の公営賃貸住宅

都・区市町村が所有又は管理する賃貸住宅。「都営住宅」等がこれにあたる。

5 都市再生機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅

都市再生機構、（旧）都市基盤整備公団、住宅供給公社、（旧）住宅協会、（旧）開発公社などの賃貸住宅。

6 借家（一戸建て）

その世帯以外の者が所有又は管理している住宅で、一つの建物が一つの住宅であるもの。

7 高齢者向け住宅など

(1) サービス付き高齢者向け住宅

バリアフリー化され、安否確認サービス、緊急時対応サービス、生活相談サービスなどが付き、職員が日中常駐する住宅として都道府県などに登録された住宅をいう。

(2) シルバーピア

バリアフリー化され、緊急時対応などのサービスの付いた公的賃貸住宅をいう。収入に応じた家賃設定がされている。

(3) ケアハウス

本人の収入に応じて低額な費用で日常生活上必要なサービスを受けながら、自立した生活を送ることができる住まいをいう。

(4) 認知症高齢者グループホーム

認知症の高齢者が、家庭的な環境の下で利用者の生活リズムに合わせて少人数（5～9人）で共同生活する住まいをいう。専門の介護スタッフによる、日常生活上の世話や機能訓練などの援助を受けながら、一人ひとりの能力を活かして家事等を共同で行う。

(5) 東京シニア円滑入居賃貸住宅

東京都で定める一定の基準を満たす高齢者の入居を拒まない賃貸住宅として東京都に登録された住宅をいう。

(6) 有料老人ホーム

食事その他日常生活上のサービスを提供し、入居者との介護に係る契約によって次の3類型に分類される。

① 介護付有料老人ホーム

介護保険の特定施設入居者生活介護の指定を受けており、介護サービスは施設が直接提供する。

② 住宅型有料老人ホーム

介護が必要になった場合には、訪問介護等の外部の在宅サービスを利用する。

③ 健康型有料老人ホーム

介護が必要になった場合は退去する。

(7) 特別養護老人ホーム

常時介護が必要で家庭での生活が困難な場合に入所して生活する施設をいう。

○ 外出の頻度

外出には、通院や福祉サービスの利用（デイサービス、デイケアなど）を含む。

1日に2回以上外出する場合は、1回と数える。

○ 地域包括支援センター

地域包括支援センターとは、高齢者が住み慣れた地域で、健康で生き生きとした生活を送れるよう、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などの職員が高齢者やその家族などを総合的に支援する窓口のこと。各区市町村が設置しており、地域によっては、親しみやすい名称で呼んでいる場合もある。

○ 収入のある仕事

ここでいう仕事とは、収入（賃金・給料・営業利益など）を伴う仕事をいう。

季節的な仕事や病気などでたまたま仕事を休んでいる場合も「仕事をしている」に含む。

ただし、仕事があつたりなかったりする人や、忙しい時だけ稼業を手伝う人などで、普段の就業状態がはっきり決められない場合は、1年間に30日以上仕事をしている場合を「仕事をしている」としている。

○ 自営業（家族従業者を含む）

個人経営の商店主、工場主、農業主などの事業者や、開業医、弁護士、著述家などをいう。

家族従業者とは、農家や個人商店などの自営業者の家族であって、その経営する事業を手伝っている者をいう。

○ 臨時・パート

臨時とは、日々又は1年以内の期間を定めて雇用されている人をいう。

パートとは、就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」「アルバイト」またはそれに近い名称で呼ばれている人をいう。

○ シルバー人材センターの会員

シルバー人材センターとは、一般雇用になじまないが、健康で働く意欲を持つ概ね60歳以上の高齢者を対象に、地域社会と連携しながら、会員にその知識、経験、能力、希望を活かして臨時的、短期的又は軽易な仕事を提供する団体である。

○ 収入の種類

1 公的な年金

- (1) 国民年金（国民年金基金、農業者年金を除く。）
- (2) 被用者年金（厚生年金保険の年金、国家公務員共済組合の年金、各地方公務員共済組合の年金、私立学校教職員共済の年金、国会議員互助年金、日本製鉄八幡共済組合の年金、旧令共済組合の年金）
- (3) 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金
- (4) 老齢福祉年金

2 恩給

- (1) 元軍人や官吏であった者又はその遺族が受給しているもの
- (2) 戦傷病者戦没者遺族年金

3 私的な年金

- (1) 企業年金（確定給付企業年金、確定拠出年金（企業型）、中小企業退職金共済、適格退職年金、自社年金など。一時金として受給した給付（退職一時金等）は除く。）
- (2) 個人年金（郵便局で取り扱っている簡易保険のうち年金商品、銀行の個人年金型預金、信託銀行の個人年金型信託、生命保険会社の個人年金保険、証券会社の個人年金プラン、農協・生協の年金共済、財形年金など）
- (3) その他（国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金（個人型））

4 手当

医療保険による傷病手当金、労働者災害補償保険などの社会保障給付金をいう。

○ **ホームヘルパー（訪問介護員）**

居宅を訪問して入浴、排せつ、食事などの介護や、調理、洗濯、掃除などの日常生活上の援助を行う人をいう。

○ **訪問介護**

日中又は夜間に、ホームヘルパーなどが家庭を訪問し、入浴、排せつ、食事などの介護や、調理、洗濯、掃除などの家事、生活などに関する相談、助言などの必要な日常生活上の援助を行うことをいう。

○ **訪問看護**

看護師などが家庭を訪問し、主治医の指示に従って、療養上の世話や必要な診療の補助を行うことをいう。

○ **デイサービス**

施設に通い、日中の食事や入浴など日常生活上の支援や、機能回復のための訓練・レクリエーション、生活などの相談・助言を行うことをいう。また、口腔機能や栄養状態を改善するためのサービスを提供する事業所もある。

○ **デイケア**

医療機関や介護老人保健施設などに通い、心身機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助けるために必要なリハビリテーションを行うことをいう。

○ **ショートステイ**

特別養護老人ホームなどに短期入所し、入浴・食事など日常生活上の介護や機能訓練を受けることをいう。

3 表記省略一覧表

設問番号	項目	本文中の表記	調査票の表記
問6	最長職業	自営業者	自営業者（家族従業者を含む。）
問8	就業状況	自営業	自営業（家族従業者を含む。）
問9 問10	日常生活	聴力 視力 意思伝達 歩行 食事 着替え	耳の聞こえ方 目の見え方 意思の伝達 歩くこと 食べること 衣服の着替え
問11	食事の状況	その他	その他（ヘルパーが調理・デイサービスを利用・出前など）
問18	日常生活支援サービス	葬儀の実施の契約 残存家財の片づけの契約	葬儀の実施の契約（あらかじめ預かった費用で、葬儀を行う） 残存家財の片づけの契約（あらかじめ預かった費用で、死亡後に残った家財の片づけを行う）
問24	住まいの種類	高齢者向け住宅など	高齢者向け住宅など（シルバーピア、サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、ケアハウス、認知症高齢者グループホームなど）
問30-1	現在の住宅に住み続けたい理由	賃貸料、利用料、入居一時金などを負担できないから	（有料老人ホームや高齢者向け住宅に入居する場合）賃貸料、利用料、入居一時金などを負担できないから
問31	自宅以外の住まいに支出できる費用	自宅以外（サービス付き高齢者向け住宅など）	自宅以外（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム、特別養護老人ホームなど）
問36	緊急時の連絡（連絡したい人）	親族	親族（配偶者・子供・兄弟姉妹を除く。）
問42	1年間に行った活動	地域行事を支援する活動	地域行事（地域の催し物の運営、祭りの世話役など）を支援する活動
問44	高齢者のボランティア活動などに必要な行政の支援	活動のための場所（公的施設など）の提供 活動に関する情報の提供 活動団体への資金的援助	活動のための場所（公的施設など）を提供する 活動に関する情報を提供する 活動団体に資金的援助を行う
問45	収入のある仕事の有無	仕事をしている 仕事をしていない	している していない
問47	収入の種類	私的な年金 手当	私的な年金（企業年金、個人年金など） 手当（傷病手当金、労災保険の医療給付など）
問50	高齢者に対する必要な施策や支援	高齢者に配慮したまちづくり	高齢者に配慮したまちづくり（交通機関、道路、建物などのバリアフリー化）

4 東京都福祉保健（社会福祉）基礎調査の実施状況（過去10年間）

年度	調査名	調査基準日	調査対象・客体数	調査事項
17	高齢者の生活実態	H17.11.1	65歳以上の在宅の高齢者 6,000人	1 調査対象者の概況 2 健康状態 3 世話の状況 4 福祉サービス等の利用動向 5 介護保険制度等新たな制度に対する意識 6 住宅の状況 7 家族の状況 8 就業・経済の状況 9 社会参加と意識 10 行政への要望等 11 自由意見
18	都民の生活実態と意識	H18.11.11	世帯 6,000世帯 世帯員 9,828人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 世帯の状況 世帯の構成、住居の状況 経済の状況 (2) 世帯員の状況 傷病の状況、手帳の所持状況、就業の状況、医療保険の加入状況、介助の状況 2 社会福祉に関する意識 (1) 食育、運動、健診について (2) ストレス、悩みについて (3) 児童・高齢者虐待 (4) 障害者への支援策 (5) 地域社会のあり方 (6) 福祉サービスへの民間参入 (7) 所得のあり方など
19	東京の子どもと家庭	H19.10.27	小学生までの子どもを養育する世帯 4,800世帯 20歳未満の子どもを養育するひとり親世帯 1,200世帯	1 世帯と世帯員の状況 (1) 調査世帯の概況等 (2) 就学前の子どもがいる世帯 (3) 小学生の子どもがいる世帯 2 20歳未満の子どもを養育するひとり親世帯の状況 3 子育てに関する実態と意識 (1) 就労について (2) 育児休業制度 (3) 子どもの看護休暇制度 (4) 子育てに関して感じること (5) 地域における子育て (6) 家族のコミュニケーション (7) 夫婦の家事・育児分担など
20	障害者の生活実態	H20.10.15	身体障害者 4,000人 知的障害者 1,200人 精神障害者 800人	1 対象者の概況 2 障害の状況、健康医療 3 日常生活の状況 4 就労の状況 5 障害者自立支援法による障害福祉サービス等 6 施設入所 7 地域生活と社会参加など
21	都民の健康と医療に関する実態と意識	H21.10.14	世帯 6,000世帯 世帯員 7,837人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 世帯の構成 (2) 就業の状況 (3) 医療機関の受診状況 (4) 住居の種類 (5) 世帯の年収額 2 健康と医療に関する意識 (1) 食生活、運動など生活習慣 (2) 健診・がん検診などの受診状況 (3) 医療情報について (4) がん医療・在宅医療・リハビリテーション医療 (5) 保健医療関連施策の認知度
22	高齢者の生活実態	H22.10.13	65歳以上の在宅の高齢者 6,000人	1 調査対象者の概況 2 健康状態について 3 医療について 4 介護保険制度について 5 認知症について 6 住まいについて 7 コミュニケーションについて 8 不安や悩み事について 9 社会参加について 10 就労について 11 経済状況について 12 行政への要望について
23	都民の生活実態と意識（福祉のまちづくり）	H23.10.11	世帯 6,000世帯 世帯員 9,481人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 世帯の状況 世帯の構成、住居の状況、経済の状況 (2) 世帯員の状況 保育・教育の状況、手帳の所持状況、就業の状況、手助け・見守りの状況 2 福祉のまちづくりに関する意識 (1) ユニバーサルデザインについて (2) 住まい・外出先のバリアフリーの状況について (3) 子育て支援・児童虐待について (4) ワークライフバランスについて (5) 障害者支援について (6) 地域福祉について
24	東京の子供と家庭	H24.10.17	小学生までの子供を養育する世帯 4,800世帯 20歳未満の子供を養育するひとり親世帯 1,200世帯	1 世帯と世帯員の状況 (1) 調査世帯の概況等 (2) 就学前の子供がいる世帯 (3) 小学生の子供がいる世帯 2 20歳未満の子供を養育するひとり親世帯の状況 3 子育てに関する実態と意識 (1) 就労について (2) 公的機関の利用 (3) 育児休業制度 (4) 子供の看護休暇制度 (5) 子育てに関して感じること (6) 地域における子育て (7) 家族のコミュニケーション (8) 夫婦の家事・育児分担 (9) 東京の子供・子育て支援について
25	障害者の生活実態	H25.10.16	身体障害者 4,000人 知的障害者 1,200人 精神障害者 800人 難病患者 1,200人	1 対象者の概況 2 障害の状況、健康医療 3 日常生活の状況 4 就労の状況 5 障害者総合支援法による障害福祉サービス等 6 施設入所 7 地域生活と社会参加など 8 災害関係
26	都民の健康と医療に関する実態と意識	H26.10.15	世帯 6,000世帯 世帯員 6,931人	1 世帯と世帯員の状況 (1) 基本的属性 (2) 就業の状況 (3) 医療機関の受診状況 (4) 住居の種類 (5) 世帯の年収額 など 2 健康と医療に関する意識 (1) 食生活、運動など生活習慣 (2) 健診・がん検診・肝炎ウイルス検査などの受診状況 (3) 医療情報について (4) がん医療・在宅医療・リハビリテーション医療について (5) 保健医療関連施策等の認知度 など

※調査名は、平成17年度までは東京都社会福祉基礎調査、平成18年度以降は東京都福祉保健基礎調査

